

研究実施のお知らせ

2023年6月1日 ver.1.0

研究課題名

膝前十字靭帯損傷患者のスポーツ復帰に関する後ろ向き研究

研究の対象となる方

2016年4月から2022年3月の間に島根大学医学部附属病院で膝前十字靭帯損傷と診断され、保存的治療ならびに手術治療を受けられた12～30歳の方および先行研究（靭帯再建膝前後の生化学的・生体力学的評価および膝関節固有感覚に関する研究、研究等管理番号：20141226-4、研究責任者：多久和 紘志）に参加された方

研究の目的・意義

膝前十字靭帯損傷は若年のスポーツ愛好者に多いスポーツ外傷です。前十字靭帯損傷によりパフォーマンスの低下や軟骨、半月板損傷といった合併損傷が生じるといわれています。一般的には手術治療が行われます、復帰まで約9ヵ月～1年と長期間がかかるため中学生・高校生が最後の大会に出場するために大会終了まで保存治療を行うケースがあります。しかし、前十字靭帯損傷後のスポーツ復帰を安全に行える明確な基準はありません。

また、前十字靭帯再建術後のスポーツ復帰に関しましても安全に復帰する明確な基準がないことが現状です。

よって、前十字靭帯損傷および靭帯再建術後のスポーツ復帰に影響を与える要因を究明することがこの研究の目的です。

研究の方法

研究は当院で前十字靭帯損傷と診断された患者様のカルテのデータを用いて実施します。身体所見および画像所見(X線、CT、MRI)やリハビリテーションにおけるデータなどを解析し治療成績に影響を及ぼした要因を解析します。

本研究で収集した個人情報には島根大学整形外科学講座内の厳重に管理されたコンピュータに保管します。新たに識別番号を設け、個人特定できないよう配慮します。また収集した生データの外部持ち出しは行いません。

本データは研究終了から少なくとも10年間保管し、以後研究対象者の識別が不可能な状態で廃棄します。

研究の期間

2023年8月30日～2025年3月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部整形外科学講座 多久和紘志

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2024年3月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部整形外科学講座 多久和紘志

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2242 FAX 0853-20-2236